

# 地域おこし 協力隊

安芸高田市で、夢を抱いて様々な活動に取り組み挑戦者たち。彼ら突き動かす原動力とその熱い想いに迫ります。

## 自然と暮らしが近い環境に 豊かさと感謝を感じています

地域営農課

宮崎 みやざき

絵美さん えみ

趣味は心と体を  
整えるヨガ！



**挑戦** 商品化まであと一步の『ほろ甘お米くりーむ』。地元の作家さんが手掛けた菜も作りました

**好きなコト** 味噌や梅干し、足場板のちやぶ台など、暮らしにまつわる手仕事も楽しみのひとつ

**好きな場所** 甲田町にある約1反の田んぼ。除草など、収穫まで一緒に作業してくれる人も募集しています

“生きる”ことの根幹にある  
“食”の大切さを伝えていきたい

安芸高田市産のお米をPRするため、お米を活用した商品開発に携わっている宮崎さん。お米を麹で糖化させた『ほろ甘お米くりーむ(飯)』は、砂糖を使用せずに甘味を出すことができるアイテムで、料理やお菓子、離乳食などに幅広く使える優れモノです。第4火曜日には、広島市安佐北区にある『ゆい助産院』内の『はとこ食堂』で、この商品を使ったデザートを販売中。女性や小さなお子さんからの評判も上々です。以前から“食”の大切さを感じていたという宮崎さんは現在、マクロビオティックの料理教室に通っています。「勉強すればするほど、食の大切さを痛感。シンプルにその土地から獲れたもの、季節に合った調理法で作られているものを食べることに必要なのだと感じました。昨年からは、甲田町の田んぼで友人とともに米づくりを開始。岡山県の農家から譲り受けた原種に近い種もみから苗を育て、無農薬・無肥料で試みています。「一般的なコシヒカリ系統のものに比べて、風味がさっぱりとして軽く、噛めば噛むほど米の甘味を感じさせてくれます。今年も収穫が楽しみです」。田植えから除草、稲刈り、天日干しまで全て手作業。収穫祭では玄米を羽釜で炊いて、具だくさんの味噌汁とともにいただきます。宮崎さんは「以前から思い描いていた、自然に寄りそう“生き方”に近づいているのを実感しています」と話してくれました。

# 安芸高田 Contents

8  
2017Aug  
Vol.162



〈今月の表紙〉  
「湖面を彩る大輪の花」  
安芸高田花火大会

- P2 特集  
夏の一大イベント  
第14回  
安芸高田花火大会へ行こう！
- P4 目次
- P5 リレーコラム vol.9
- P6 ホットな話題
- P8 平成29年度 職員採用資格試験
- P9 トピックス「市からのお知らせとニュース」
- P14 市民のコーナー
- P17 市長コラム
- P18 お太助ワゴン利用ガイド
- P20 健康いいカラダ
- P23 いきいき介護 vol.4
- P24 げんきな親子
- P26 安芸高田 警察  
空き家関連情報コーナー
- P27 安芸高田 消防
- P28 歴史紀行 シリーズ「お城拝見」第75回～二ツ山城～
- P29 暮らしの情報
- P35 集まれ！安芸高田のアイドル

## Data

人口	
人口総数	前年比
29,450	-509
世帯数	前年比
13,561	-75
男	前年比
14,227	-177
女	前年比
15,223	-332

平成29年7月1日現在、外国人を含む。  
各種統計は市ホームページに掲載しています。

消防署の出動件数 (平成29年6月)			
火災	救急	救助	その他
2件 (7)	115件 (342)	2件 (7)	4件 (8)

※( )内は平成29年度の累計

毎月1日と15日は「防災デー」

交通事故(年間累計) (平成29年6月末現在)		
人身事故	人身事故	
	死者	負傷者
39件 (-10)	0人 (-2)	55人 (-17)

※( )内は前年同様の増減数

安芸高田市ホームページ  
市役所開庁時間 8:30~17:15  
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

広報あきたかたが  
もっと手軽に！  
右のQRコードからデジタル  
ブックにアクセスできます